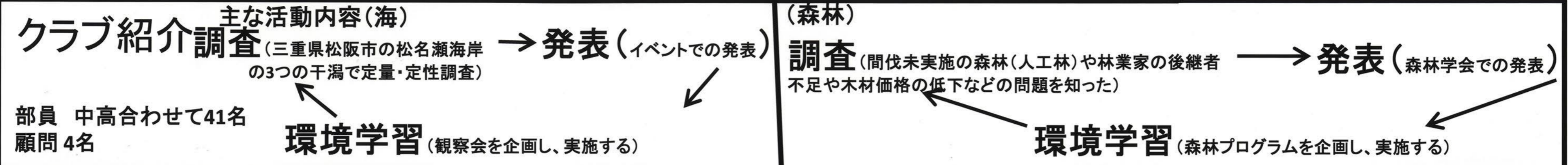


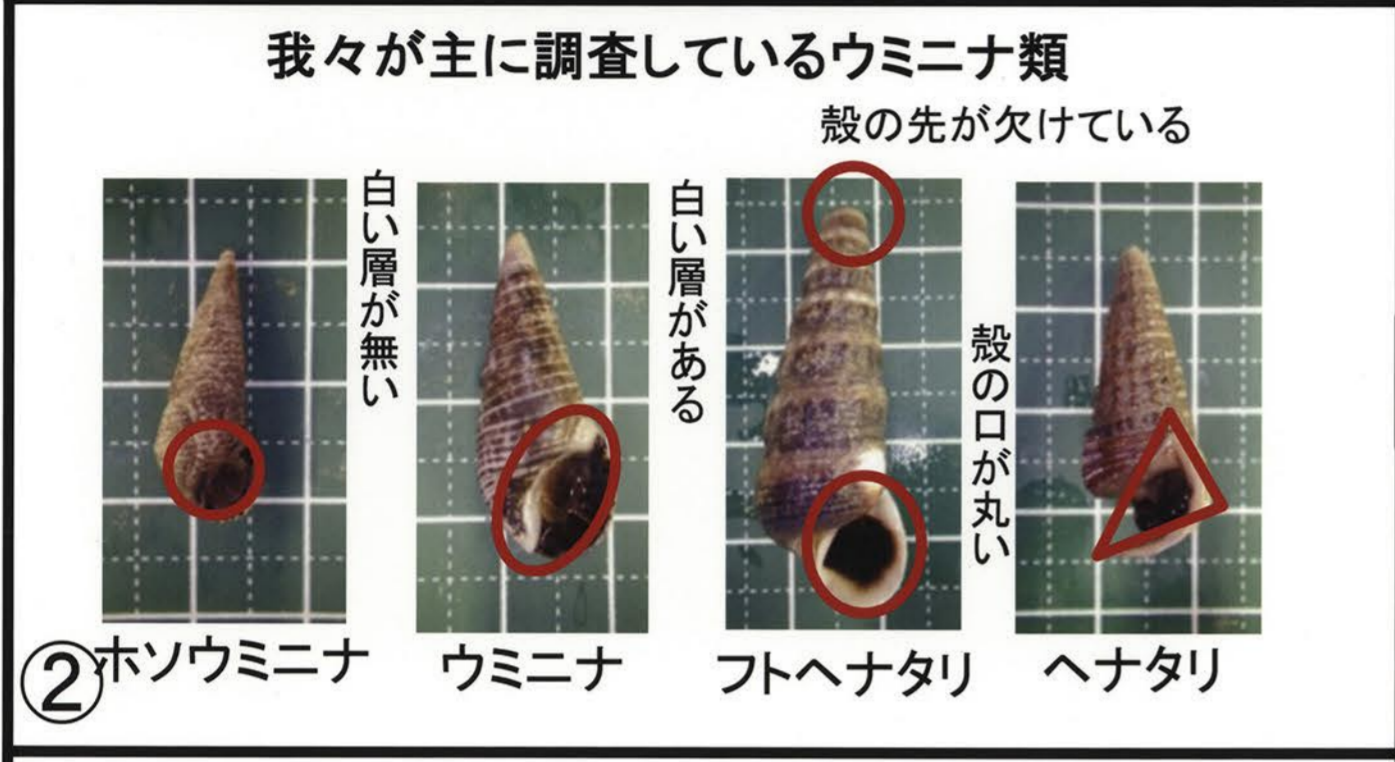
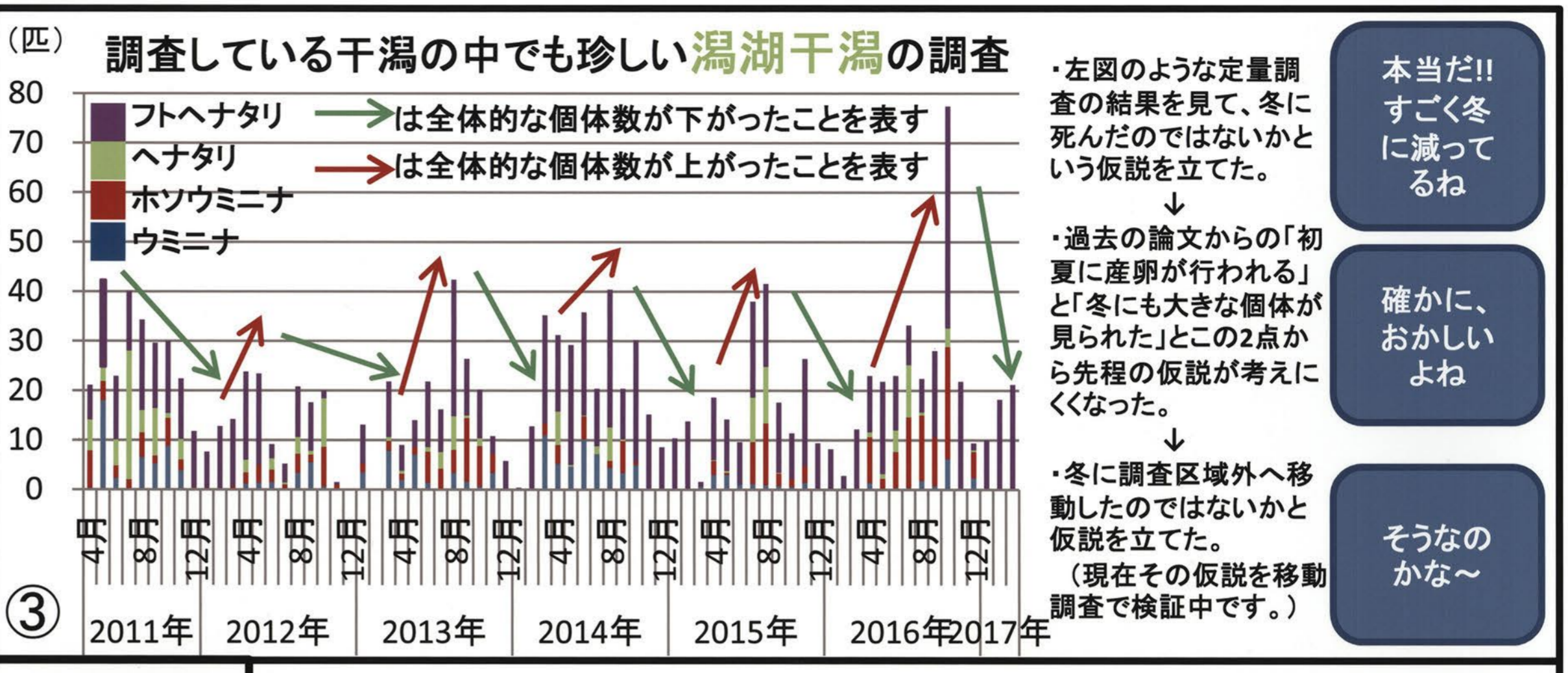
主体的に環境活動に参加してもらうためには

三重中学校・高等学校 科学技術部



松名瀬干潟には三つのタイプの干潟がある!
河口付近にできる「**河口干潟**」
海に直接面したところにある「**前浜干潟**」
河口と海につながる「**潟湖干潟**」

この三つの干潟が揃っているのは全国的にも珍しく、とても貴重である



環境学習

松阪市立第五小学校 鳥羽市立安楽島小学校 川づくり会議みえ
松阪市立西黒部小学校 みえこどもの城サイエンスフェスタ AQUA SOCIAL FES!!

・現在の環境を守り、改善するには皆の協力が必要!
↓
・様々な人に海の環境に興味を持ってもらう。
↓
・調査結果を環境学習で伝え、地元の方々に現在の環境の現状を知ってもらう。
↓
・興味を持ってもらいたい
↓
・一般の方でも参加できる環境学習などに参加してほしい
↓
・様々な人が環境活動に参加してほしい



森の活動を始めたきっかけ

・海の環境をよくするためにはどうすれば良いか? となりました
・そこで、ただ海をきれいにするのではなく、海に流れてくる川の上流にある森についても調べ、きれいにするべきなのでは? と思い始めました。

森林の現状と自分たちの考え

三重県内の間伐未実施の放置された森林(人工林)があることや林業従事者の後継者不足や木材価格の低下などを知った。

間伐未実施の森林が多いと、災害が起こった時に甚大な被害が起こる。

それを改善するには、ボランティア活動に参加すればよいのでは?

じゃあ、現在の若者はどれくらいの意識を持っているのか 当時の高校一年生124名を対象に意識調査をすることにしました。

守りたい意識はあるのに主体的でない!! 森林ボランティアに意欲的でない!!

そこでまずは、自分たちも実際に森林に触れてみるために森の健康診断に参加しました。

自分たちのデータを増やしていくため、プログラム作成し、最近では我がクラブの1年生を対象に実施したりもしました。

森の健康診断 集合写真
森の健康診断の様子
プログラムの様子

林業従事者の推移 林業従事者が昭和55年の1/3 最近少し若者が増加!
木材価格の推移 木材の価値が昭和55年頃から急激に低下
森林と生活に関する世論調査 木造思考 若者になるほど木造住宅への需要が少ない!

1. 森林ボランティアに自分から進んで参加したいと思いますか。
ア: 自分から進んで参加したい ウ: 言われても参加しない
2. 森林を守りたいと思いますか。
ア: 守りたい イ: 守りたくない

1結果グラフ
22% 11% 67%
黄: 自分から進んで参加したい 青: 森林を守りたい
青: 言われても参加したい 紫: 森林を守りたくない
赤: 言われても参加しない

2結果グラフ
2% 98%

意欲的じゃないということは興味が無いんだよね!

子どもエコクラブ登録簿 (平成29年度) 三重県 松阪市 科学技術部